

WONDER ZINE

ફર્મ માટે — લાલ માટે

Cotton
ગોત્તું

Contents

という世界	P1
虚数 - i	P1
世界という	P1
NO・MUSIC・NO・LIFE	P2
アレアラ島	P3
映画ノート :『卒業』	P5
バルテュスの作品『街路』と『山（夏）』について	P7
何処へ	P9
Report (As for Professer To) 38/38	P10
独断のくっつけシリーズ	P11
スクウェア・パターン・ワールド	P13

『という世界』

心地よいリズムと幻惑的照明に引き込まれるように男性達は部屋に入りひたすら仕事に励む…励む。

男性の関心事はただ一つ、一週間に一夜見る光り輝く異性の姿や肉声・パフォーマンスだ。

女性達は究極の男性を求めて個性的な衣装に身を包み今夜もぞくぞくしながらステージに立つ。

男女比 999 : 1 という世界！



虚数 $-i$

『世界という』

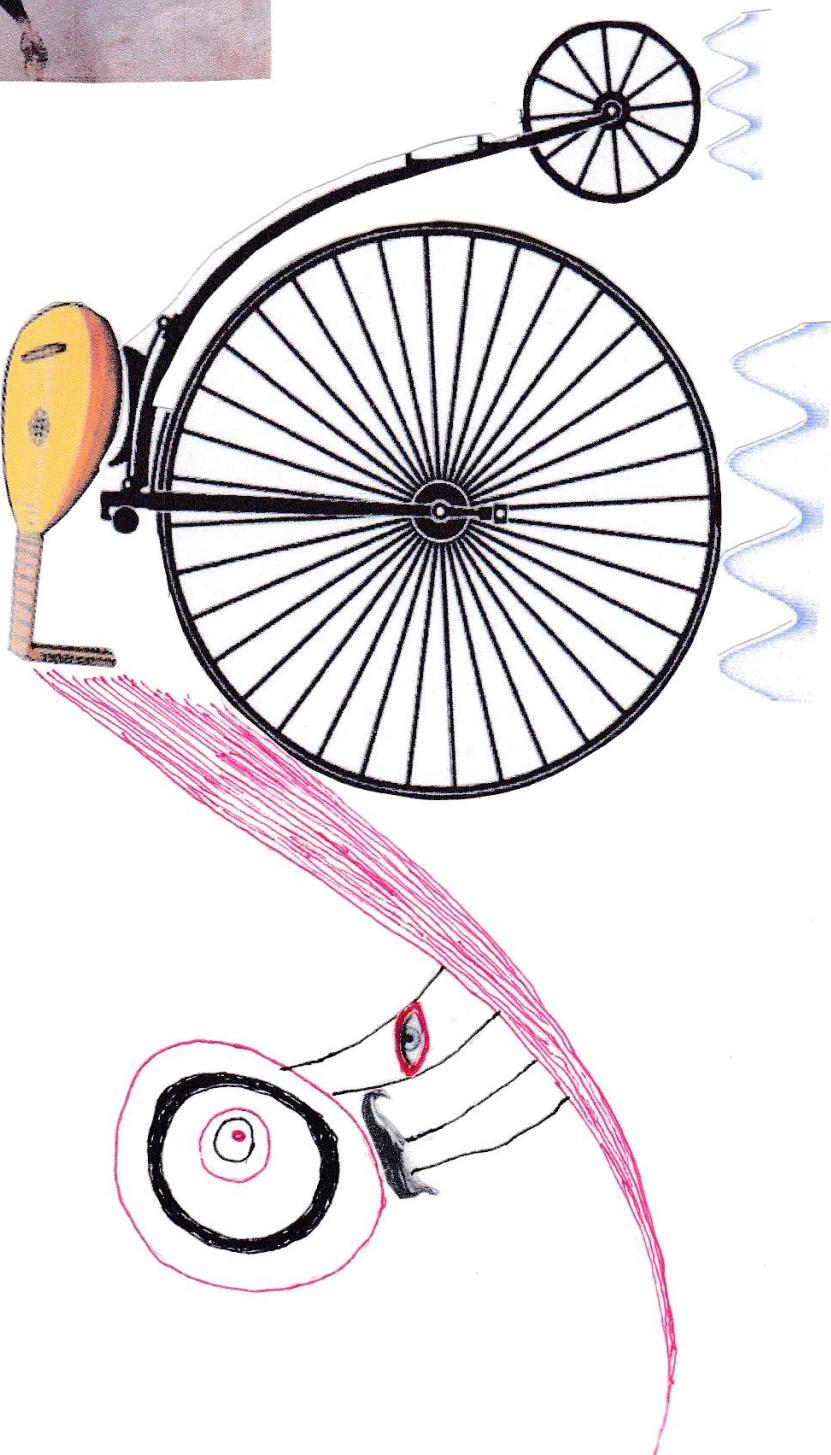
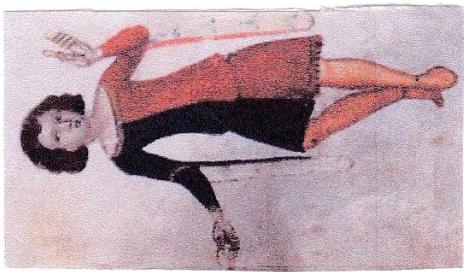
世界という場所を探し求め、たどり着く。何でもタダでブランドも簡単に手に入る極楽生活。

3ヶ月後、喪失感が俺を覆う。生活は豊か、でも増えるのはよそ行きの知人。

そんな時、高物価で人はあくせく働くが人間関係が良い、この世という存在を知りすぐ行動。

そしてこの世へ移動後、こんな声が…

「お兄ちゃん！」



NO MUSIC NO LIFE.°

アレアラ島

東教授と助手の南ちゃんは、今日も船の旅を続けています。

「オレたちや一人者ハハッ～♪気楽な一人者ヒッヒ～西から東へ音を探す～音探偵とは俺達のこと楽しいぞフフッ～」小雨の中、鼻歌まじりで東教授がくつろいでいると助手の南ちゃんが望遠鏡をながめて叫びました。

「教授、アレアラ島が見えてきました」

しばらくすると、遠くにオッパイ形をしたアレアラ島の姿が見えてきた。

教授は手元の資料と見比べ

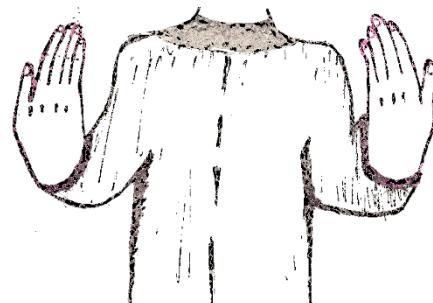
「そうそう、南ちゃんアレはアレアラ島にまちがいないぞ」



そして、その頃から雨と風が急にはげしくなってきた。

二人がアレアラ湾にさしかかると、いっそう波が荒くなつたと同時に船着場が無くなつているのに気づいた。

その時「こっちに着けたらいいぞー」と声が聞こえた。



その声のする方向にすがる思いで二人が目をこらすと、たくましい老人の姿が

「そうだ、そうだ、こっちだ！」

荒波に逆らいながら、二人は必死でかじを取ってその老人のいる岸へ。

そして船を岸につけることが出来、上陸に成功しました。

どしゃぶりの雨の中、老人が指し示す方向へ行くと数軒の家があり、その中の一軒へ入つた。家へ入るなり老人を見て「スティーブ、外はすごい雨でしょ。あら、お客様も一緒なのね」とアイリーンは気をきかせて、すぐにお風呂の用意をしてくれたので順番に入つてやつと一息つけたのでした。

東教授と助手の南ちゃんが改まった口調で「スティーブさん、アイリーンさん、ありがとうございました」と頭を下げた。

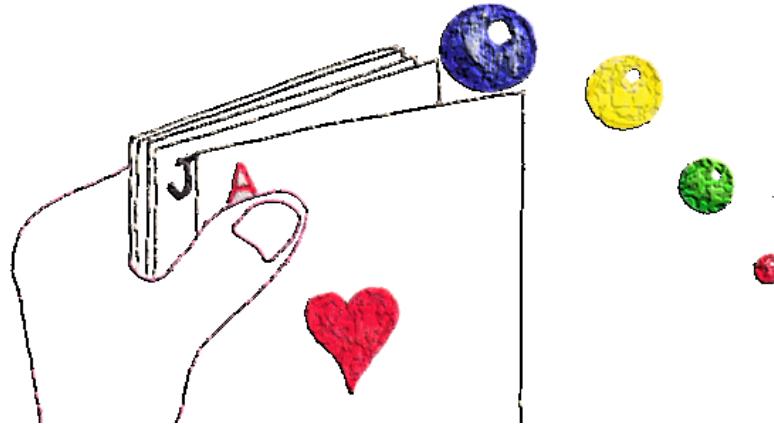
アイリーンは「いいのですよ。困ったときはお互い様ですから」と、またスティーブは「きのうのすごい台風の影響で桟橋がふっとんだんだ」

そうだったんだと東教授も南ちゃんも思ったのだった。

そして二人はアレアラ島では楽しくて珍しい音楽があると聞き、その音を録音するために来たことを話しました。そうこうしていると夕方になつたのでアイリーンは「せっかくですから今日はここに泊まつてくださいな。すぐ夕食の用意をしますから」と、スティーブも強く勧めてくれたので二人は泊まることにしました。

食事の用意が出来てキッチンへみんなが移動するとそこには少年がちょこんと座っていた。「この子は孫のランディだ」とスティーブがランディちゃんの頭をなでた。

「ここにちはランディちゃん～」と言って助手の南ちゃんは、いつも子供が喜ぶ手品を見せようとトランプを取り出しトランプから、色のついた玉が出てくるマジックをしました。



でも・・・でも、でも、ランディちゃんは笑い顔になりませんでした。

少しして、スティーブが「孫のランディは、両親が事故で無くなってから、笑うことが無くなっただよ」とひとりごとのようにしみじみ言ったのでした。

そして、「お二人は楽しい音楽を探しに来たそうじゃないか。できれば孫も一緒に連れて行ってくれないかな？」

教授は「それはいい！実は僕たちはいろいろな土地の音楽をただ集めるだけじゃなくて、その土地の人が音楽を聴いてどんなふうに感じるのかも関心があるのですよ。だからランディちゃんと、ぜひ一緒に行きましょう」アイリーンも喜び、明日から三人で音楽の旅を始めることになった。

食事を食べ、ぐっすりと寝た次の日の朝、アイリーンから今日のお弁当と明日からの保存食を三人分もらい元気に東教授、助手の南ちゃん、ランディちゃんは旅だったのだった。

そして、山道や海岸線を歩き五日後、資料にあった村の近くまでたどり着きました。

このあたりは野鳥の声と、かすかな波の音が聞こえています。

三人がもっと奥へ進もうとしたとき、とつぜん愉快な音楽が聞こえてきました。

「シャカシャカ・バリバリ・ホーホーホー、シャカシャカ・バリバリ・ビヨ～ンビヨ～ン、シャカシャカ・バリバリ・ぐにゅつ～♪ シャカシャカ・バリバリ・ホーホーホー、シャカシャカ・バリバリ・ビヨ～ンビヨ～ン、シャカシャカ・バリバリ・ぐにゅつ～♪」

この音を聞いたランディちゃんの顔にいつもと違った変化が現れ、初めはうっすらとした笑みが出て、少しして、な・なんとニッコリと笑ったのでした。

東教授と南ちゃんも面白い音楽に笑い出したら、それにつられてランディちゃんがくすくす笑い、三人の笑いの輪が水の波紋のように「くすくす」「げらげら」「ビヨ～ンビヨ～ン」という音になってまわりに広がっていったのでした。

映画ノート：『卒業』

卒業（1967年/アメリカ映画）

あらすじ：

ミセスロビンソン（アン・バンクロフト）は大学を卒業したばかりの若者ベンジャミン（ダスティン・ホフマン）を誘惑し、世間知らずの彼と関係を持つようになる。ところが、ベンジャミンは彼女の娘エレン（キャサリン・ロス）と付き合うようになり徐々にエレンにひかれていく。二人の関係を面白く思わないミセスロビンソンはベンジャミンとの関係をエレンに打ち明けてしまう。

気まずい関係のまま、エレンは他の男性と結婚することになるが…。

サイモン&ガーファンクルが歌う『サウンドオブサイレンス』のメロディも心に残る。マイク・ニコルズ監督によるちょっとほろ苦い青春映画。

見るきっかけ：

- ・昔から完全な二枚目ではない男優が好き（例えばJ・P・ベルモンドやピーター・フォークなど）。
- ・音楽がサイモン&ガーファンクル
- ・アメリカンニューシネマだということ。

関わった人達：

- ・音楽 サイモン&ガーファンクル
- ・脚本 バック・ヘンリー TVシリーズ『それゆけスマート』の原案と脚本をメル・ブルックスと共に担当。
- ・撮影 ロバート・サーティース 映画『ベンハー』を撮影。
- ・スター＆アクトレス

ダスティン・ホフマン かつては映画監督を目指したこともある家具職人の父と大の映画ファンである母の間に生まれる。大学で音楽を学んでいたが俳優志望に転向しアクターズスタジオで学ぶ。これがデビュー作。

キャサリン・ロス 『明日に向かって撃て』などでも主演。12歳の時、両親が離婚していく母のもとで育ったからか地味な印象に見える。

アン・バンクロフト メル・ブルックスと64年に結婚していく結婚3年目、この時35才。

役のためとはいへ欲求不満と若さへの嫉妬で青年を誘惑する人妻の白熱の演技。
(電気を消してこれからという一瞬前の表情)
が妖艶。



・監督 マイク・ニコルズ 『キャッチ22』や『愛の狩人』などを監督。
史上9人しかいないアカデミー賞、トニー賞、グラミー賞、エミー賞の4賞受賞者。

感想：

全体的な印象はコメディタッチの痛快な青春映画。
フリッツ・ラングやヒッチコックを経てヌーベルバーグからアメリカンニューシネマへと至るラインの作品で、最後の長回しのシーンでは体制と反体制ということでは割り切れない後味を残した作品だろう。

結婚式で花嫁を強奪してバスに乗り込む最後の長回しのシーンでは
初め二人は幸せを実感



その後、表情がくもるのは当時のアメリカの現状に対する民衆のやるせなさを描いてているのか



*長回しのシーンでダスティン・ホフマンとキャサリン・ロスは監督がいつまで経ってもカットと言わないので不安になってきたと後に語っているようにマイク・ニコルズ監督はそんな心理の動きと同調するかのように当時、ベトナム戦争にのめり込んでいくアメリカ社会のゆらぎを表現したかったのだろうか。

バルテュスの作品『街路』と『山（夏）』について

画家バルテュスについて：

バルタザール・クロソワスキー・ド・ローラ通称バルテュスの父親は美術史家、母親は画家。

作家のライナー・マリア・リルケと彼の母が恋愛関係となり両親は離婚し母と暮らす。

ピエロ・デッラ・フランチェスカなどの模写をし絵画を独学で学ぶ。

古典を消化した、堅固な構成と繊細な描法で女性や少女像を多く描く。

アントワネット・ド・ワットヴィルと最初の結婚をし離婚。五年後に出田節子さんと運命的な出会いの後、結婚した。

一般的な鑑賞者のバルテュスへの印象は猫好きなロリっぽい少女を描く人なのかもしれない。



『地中海の猫』



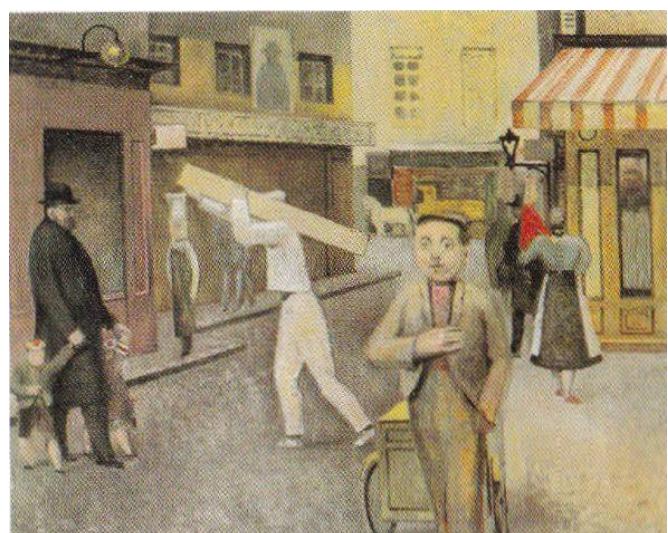
『夢見るテレーズ』

私の好きな作品：

私は『街路』と『山（夏）』が好きだ。

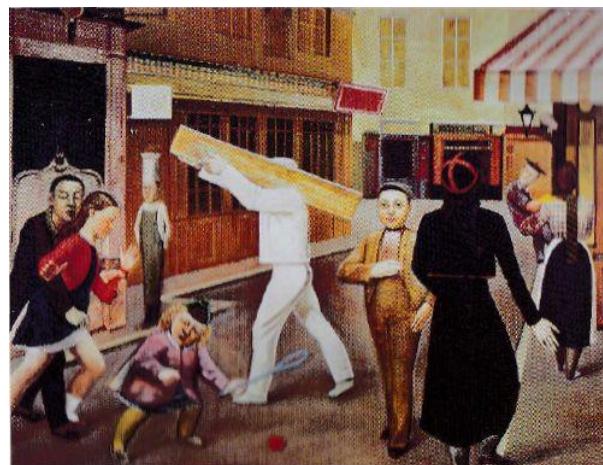
『街路』には 1929 年バージョン(所在不明)と 1933 年バージョン(ニューヨーク近代美術館所蔵)の 2 つがある。これらの画は時間が一瞬の間、停止しているような印象と言われている。

胸に右手を当ててこちらに向かってくる丸顔の男の右手の角度と別の男が肩にかついだ角材の角度の絶妙なバランスによって静止世界を作り出しているように思う。



『街路』(1929 年バージョン)

また 1933 年のバージョンではそれに加え襲いかかる男と逃げる少女との前にまるで邪魔をするかのように、子供が配置されていたり、象徴的な黒服の人(?)の登場などの相乗的効果によって、異世界へと我々鑑賞者を誘ってくれるように感じる。



『街路』(1933 年バージョン)

『山 (夏)』 1937 年

この作品は構想としては山の四季のシリーズになる予定が夏だけになったと言われている。また、画面の影の部分は夜を表していると言う。

バルテュスは狂言自殺を起こしてまでして他人と婚約していた人と 6 年越しの恋を実らせ結婚した（結婚当時 29 才）。その幸せな頃の大作で前面に新妻アントワネットを配置し、バルテュス自身は山のはるか彼方に小さく背中を向けた人物だと言われている。

新婚夫婦の実生活とは異なり、この画は夫婦間の距離がありにもあり、2人は永遠に交わらないようを感じるが新妻の表情からは悲壮感はなく清々しささえ感じてしまう。

2.49m × 3.66m という大作なだけに自身を消え入るような小ささで描いているのは何故か？！そんな疑問が残るところも魅力だったりする。



新妻アントワネット

バルテュス



何處へ

(Style: mayutsuba 4U)

Report (As for Professer To)	date	page
	12/24/2080	38/38

プロフェッサーToに関する調査報告書は前頁迄に述べた通り、彼が当該対象組織(いわゆる闇組織『SPW』)と対峙する能力ありと結論づける。

notes:プロフェッサーToの近年の特筆すべき特徴として自身を『音探偵』と称していることが挙げられる。

正規のインターナショナル・ディテクティヴ・スクールは出でていないが、各国の民族音楽には造詣が深い。



Urgent matters:

- 1) 本日、プロフェッサーToが闇組織にダイレクトアタックを試みた模様。
彼の意志によるものか、何者かの仕掛けかは不明。
- 2) 闇組織『SPW』に対処するための最低限の装備であるユニフガン(Unification Gun)は未装着。代わりに教授が偏愛するインディー・ジョーンズ・バッグを装着。
- 3) インディー・ジョーンズ・バッグ内アイテム
 - ①マイクロ・ロープ・ガン
 - ②オカリペット
 - ③非常食
- 4) 上記状況で急を要する案件のため、今後の連絡はニュー・クイック・ホットラインを使用。

以上

～ 告 公 ～

(。ンガるす壊破し一統を場神精の定認OPCI) nuG noitacifinU **ンガフニユ**

。ンガくつき巻に体身の手相がロープにうよいなれかづ氣) **ンガ・ブーロ・ロクイマ**
(。くつみ絡に手相ず必でのな型尾追

。る出が色音のトッペンラトな的格本がだ似ナリカオは形状で作自の彼) **トッペリカオ**
(ンモチパ的OPCI。るす狂発どる鳴で元耳は物本

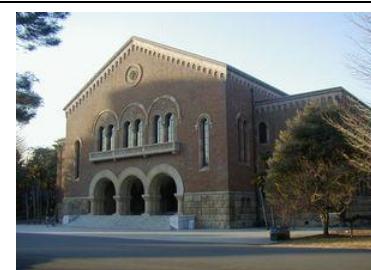
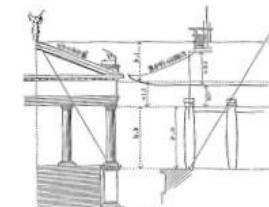
<<へ部樂俱り下天OPCIの心安と頼信は命用ごの品商記上>>

独断のくっつけシリーズ

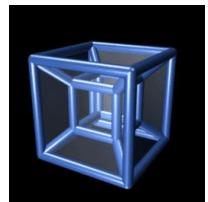
作家の澁澤龍彦と建築家の伊東忠太を作品別に強引にくっつけました。

澁澤龍彦の文は AMAZON より引用。

澁澤龍彦	伊東忠太	
『高丘親王航海記』: 幼児からエクゾティックの徒であった親王は、占城、真臘、魔海を経て一路天竺へ。怪奇と幻想の世界を描ききった。	『築地本願寺』: インド仏教式建築で中央部の伽藍と左右に配された小塔部分の三つから構成されている。中央の屋根はインドの石窟寺院にあるチャイティヤ窓をモチーフにしている。伊藤忠太の中国、インド～トルコへの3年間の留学中に西本願寺の大谷光瑞との出会いによって実現した。	
『ねむり姫』: 眠れる森の美女さながら永いねむりについてしまった美しく幼い姫に観入られるかのごとく数奇な運命をたどる腹違いの一人の童子―中世の京の都を舞台に繰り広げられる男女の不可思議は生涯の物語等あやかしの物語六篇。	『祇園閣』外観は祇園の山鉾をかたちどっており、銅葺き屋根が特徴。内部のライト(玉)を支えるガーゴイル(怪物)の装飾が彼独特。口に玉(宝珠)を加えているのは靈力や天を表そうとしていたのだろうか。	
『フローラ逍遙』: 水仙・椿・薔薇・コスモス…「龍彦の国=ドラコニア」に咲く25の花々を描いた、生涯の最期を飾る優美	『西本願寺伝道院』: 西洋風の煉瓦造に和風やイスラム風のデザインを取り入れ、東西文化が融合。細部も石,レンガ,タイル,テラコッタ,木材,金属の多様な材料が融合。建物周りを取り巻くユーモラスな獣たちに建物が守られている。	
『うつろ舟』: 常陸の国はらどまりの浜に流れついたガラス張りの“うつろ舟”。そのなかには、金髪碧眼の若い女人が、一個の管とともに閉じ込められていた。そして繰りひろげられる少年との夢幻的な交歓	『旧阪急電車中央コンコース壁画』: 中国の四神思想に基づいた空想の動物である龍,天馬,獅子,鳳凰,をメインモチーフとして、太陽に住む八咫烏,月に住む白兎等の独創的な図案がガラスモザイク壁面に定在している。一流の建築家が壁面だけを担当するのは異例。	

滝澤龍彦	伊東忠太	
『犬狼都市』: 誇り高き犬狼貴族との婚姻を超硬度の文体で幻想的に描き、透明なエロティシズムをただよわせる表題作ほか3篇収録。超硬度の明晰な文体で織りなす滝澤文学不朽の名作	『東京都慰靈堂』: 関東大震災の犠牲者を弔うための施設。後ろには中国風の三重塔が配置されている。東京都の施設であるが、仏教各宗により祭祀されている。	
『滝澤龍彦 幻想美術館』: 7つの展示室一マニエリスム、シュルレアリズム、江戸～昭和の日本美術、人形、童画、写真、ポスター、オブジェ…滝澤龍彦が熱愛し称賛した古今東西の美術家の傑作・異色作310点を掲載。	『大倉集古館』: 日本初の私立図書館。反りの大きな屋根から中国建築を連想させる。(日本、東洋の絵画・書籍・彫刻・陶磁器・漆工・金工・刀剣・能面などが収められている。)	
『夢の宇宙誌』: 自動人形、遊戯機械、ホムンクルス、怪物、アンドロギュヌス、天使、そして世界の終わり…多様なイメージに通底する人間の変身願望や全体性回復への意志、大宇宙と照応する小宇宙創造への情熱などを考察したエッセイ集。	『一橋大学 兼松講堂』: 全体的には中世ヨーロッパのロマネスク様式を踏襲したデザイン。内外部に数多くの怪獣を用いるとともに、中国やインドの図案と折衷させている。	
『都心ノ病院ニテ幻覚ヲ見タルコト』: 1987年夏、著者は病院のベッドで読書中頸動脈瘤破裂によって一瞬の死をとげた。偏愛を尊び、明晰な芸術家であり続けた著者が遺した香氣漂う数々の文章を収録。	『法隆寺建築論』: 「法隆寺の中門の中央部のわずかにふくれた木の列柱の姿に石のギリシャ神殿の列柱（エンタシス）を見出し、日本の美の始点がはるかユーラシア大陸を経てヨーロッパの美の始点とつながっている。」ことなど発表。	
番外（『滝澤龍彦との日々』滝澤龍子）: 夫と過ごした18年の日々を静かにふりかえるエッセイ	『怪奇図案集 甲』: 伊藤忠太はもともと画家（漫画家）になりましたといったという人。靈的なモノが見えたと言われています。	

『スクウェア・パターン・ワールド』



私が倒れてから流れるように数週間が過ぎた。

<上画は Wikipedia を引用>

かすかなシャッター音が聞こえた気がし、ぼやっと霧に包まれた状態から氷がゆっくり溶け出すように目が覚めた。

そんな時、優しい声が「Cさん。1曜日担当の十五夜汎です。痛い所はないですか?」の問い合わせに意識がまだ完全ではない私は目で痛い所は無いサインを送る。

そして周りを見渡し、病院内らしいのとベッドの名札表示から名前が何ともそっけないCとなっているを確認した。(なぜ…?)

それ以外にも彼女は話したが私は心地よい睡眠の世界へ再び引き込まれる。そして中学生になっている夢を見る。

次に元気過ぎる声で目が覚める。「やあ! 3曜日担当のさえちゃんだぞ。元気してる?」の問い合わせに戸惑いながら「サン曜日? 日曜日の事なんですか?」というと「1. 2. 3. 4の3曜日だってばあ~」という返事。

う~ん、分からん。適当にしゃべらせておこうと思いながら、また眠気が…。自分が今度は理工学研究所の所長になっている夢を見る。

次起きたら1曜日だった。「名前がCとか1曜日とか何なんですか?」と十五夜汎に聞くと「そうね。あなたの場合は特殊ケースなので話しておくわ。」といい、次の事を知る。

人通りの少ない道で倒れていてIDカードはCとしか記入されていなかったこと。

(それは高度管理社会の現代においては考えられないことだった)

現在は複雑にカオス化した社会のストレスから世界の大多数の人々がデモやテロへと向かい、それが日常茶飯事となり、警察の機能も停止してしまう。

そこで、人間の喜怒哀楽をコントロールする薬を全世界規模で開発すると同時に強制的に投与した。これにより4日周期で、ある程度人類の不満を自己発散することに成功し平和な世界が戻ってきた。

これがスクウェア・パターン・ワールドだ。

ただ、0.1%未満ではあるがこれに順応しない(良く言えば超理論的、悪く言えば無感情な)人が出て来て、その人たちがアウトサイダーの扱いを受け、幻獣達のいる過酷な辺境の地へ旅立ち、その後の連絡は途絶えた。

そんなアウトサイダーと同じ症状があなたにも出ているという説明をして十五夜汎は出て行った。

自分がスクウェア・パターン・ワールドというこんな世界にいることが信じられなくなり、窓の外に何気なく視線を移すと、そこにはきごちない動きの小鳥が…。

1分間ほど小鳥と見つめあっていると、倒れた後の自分では覚えていないここ数週間の見たことが網膜記憶として思い出されその情報を小鳥に吸い取られる確かな実感があった。

そして、その小鳥から脳内にダイレクトメッセージが流れ込んできた。

—あたかも神経インパルスよりアセチルコリンを放出し、運動終板における受容体との結合よりナトリウムイオンチャネルが開きナトリウムイオンが流れ込むように—

そのメッセージとは

- ①あなたは C という名前のようなだがはたしてそんな名前なのでしょうか？
- ②窓側まで来て周辺の建物が壊れた残骸があつたり、周辺にだれも人がいないのは変だと思いませんか？
- ③そこにいる人達がスクウェア・パターン・ワールドにどっぷり浸かっているのは一種の麻薬であるためで、人々をカルト集団化して陰で操っている人間がいると思いませんか？

という内容だった。

確かに窓からの眺めは瓦礫ばかりで人っ子一人いなのは不自然だ。

そして自分の本当の名前も分からぬし、睡眠のたびに変な夢を見る。

何より多分行われたであろう医療時の麻酔は完全に切れているはずなのに食事後決まって睡眠がすぐ訪れ、長い時には2日以上も寝てしまう異様さ！

これらをまとめると、直ぐにここから脱出することだ。と、思ったとたん小鳥からコンタクトが…

そう、賢明な判断だ。脱出手順を教えるのでよく聞いてください。

今から5分経つと約3分間はドアの外の守衛が無人になる時間帯なので5分後に出発し、ドアを出て右へ最初の角を左へ次の角を左へ100m先が門で、門を出て右へ600m行けば安全だ。

我々の拠点はその先の十字路を左へ1km行き旗のある家だ。こちらに来るかどうかは君しだいだ。

健闘を祈る！

最後の言葉が終わると俊敏に小鳥は飛び立って行った。

人は最期数分間で走馬灯のように過去の出来事を思い出すという。しかし、今の私にはそんな記憶すらないが、たとえ自分の身体が外の世界になじめなくても最悪、外に出たとたん銃殺されようとも…

未来なら今からでも自分で変えられるんだ！

5分後、私は行動を起こした

人間不信の今、おそらく小鳥のいる彼らの拠点に立寄るとしてもまだまだ先だらうなと思いながら、走り出したのだった。

後記

自作の『Wonder Zine』いかがでしたでしょうか。
楽しんで頂ければ嬉しいです。
ご感想お待ちしています。



<https://twitter.com/Cotton92o>

